月刊

子どもの発達・教育ジャーナル

VOL.7
12月号

「勉強が苦手」というのは、本人もつらい思いをしています。
「勉強をやらせる」よりもまず、「子どもの状況を理解してやる」
ことが、その悩みの解決策になるはずです。

来年1月まで毎月読み物としてお届けします。
バックナンバーは毎月ブログに掲載いたしています。
ぜひ、もれなくチェックください！
http://blog.goo.ne.jp/supports_kyotanabe
ブログアドレス変わりました！

VOL.1 「やる気」とは何か？
VOL.2 考え方にも個性がある!?
VOL.3 「見えてない」から出来ない!?
VOL.4 知識不足が「できない」の原因ではない!?
VOL.5 脳科学で子どもの行動を理解する
VOL.6 ”困った子”の原因は原始反射のせい!?

今月のテーマ
反射を抑制して自分自身をコントロールする。

発行：個別指導・学習塾　サポーツ京田辺
新田辺駅東側サンフレッシュ2階　0774-65-1316

あなたの学習をサポートします。
Supports サポーツ京田辺
個別指導 学習塾

毎年夏のロボット大会”WRO”の出場を目指し、教育用レゴブロックのロボットを使い、プログラミングなど工学の基礎を学びます。
思い通りにロボットを操ろうとしても、思い通りに動いてくれないトラブルが沢山起きるでしょう。
しかし、それを一つ一つ論理的に考え、解決していく過程で、工学のみならず、将来生き抜くために求められる「先を読む力」や「問題解決能力」を養うことを目指します。

サポーツロボットクラブ

ロボット作成とプログラミングを通じて、「問題解決能力」を養います。

対象：小4～工学に興味のある高校生まで

無料体験ロボット教室

レベルに合わせて、ロボットを組み立て、プログラムを組み、ロボットを制御することを体験します。
キミは、思いどおりにロボットを操れるかな！

2015年 1/24（土）

個別体験指導のため時間は個別設定いたします。（各1時間）
以後も開催予定です。当日ご都合の悪い方もお問い合わせください。
＜お申込お問合せ：FAX&TEL0774-65-1316又はメールへ＞

まず、組み立てます。レゴだから、オリジナルなマシンを作ることも可能。

プログラミングします。アイコン表示で、小学生でも簡単に理解できます。

思い通りに動かせるように、試行錯誤して、問題解決能力を養います。

センサーをうまく使えば、
黒いラインに沿ってコースを走る。
青いボールを選んで叩く。
なんて複雑な動きをさせることが
できるようになります。
キミにもこんなプログラムが
組めるかな!?

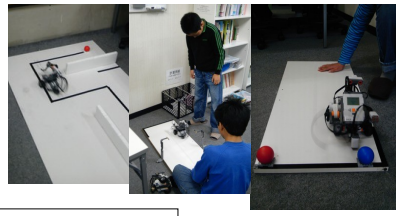
使用教材：レゴマインドストームについて
ブロックの定番レゴ社の教育用キットです。通常のブロックに加えて、コンピュータユニットとモーター及び各種センサー類を組み立てます。さらに、パソコンと接続し専用ソフトで子供から簡単にプログラムを組むことができ、小中学校はもちろん、大学の工学部でも使われる、本格的なロボット教材です。

目指す大会”WRO”とは・・・
小学生・中学生・高校生の各部門で毎年夏に開催され、
関西大会を突破できれば、東京の全国大会へ、
そして海外開催の世界大会へ続く大規模な国際大会です。
http://www.wroj.org/

体験教室に参加していただいた後、ロボットクラブにご参加いただけます。

サポーツロボットクラブ

サポーツ指定の土曜日14：00～16：00に月2回活動しています。
各自が課題に応じたロボットとプログラムを作成し、
作成技術を高めると同時に、お互いのアイデアから学び合い、
大会目指して取り組みます。
※ロボットキット代別途要（￥38,000～）
※サポーツへの入会金・月会費・クラブ費が必要となります。



1/24（土）無料体験ロボット教室申込書

このチラシのままFAXもしくは、お電話かメールしてください。
折り返し、ご連絡をいたします。TEL&FAX:0774-65-1316 supports@triton.ocn.ne.jp

学年：_____氏名：_____　TEL：_____

あなたの学習をサポートします。
Supports サポーツ京田辺
個別指導 学習塾

自分自身をコントロールすることを学ぶ

＜前回の復習＞「原始反射」とは？
「原始反射」は生後間もない頃のからだの動き（寝返りをうったり、握ったり、頭をもちあげたり・・・）を形成する重要なプログラムなのですが、**数ヶ月～1.2年で**その役目を終えて、脳の高等な領域によって、**制御・抑制されるべき**なのですが、**その後も根強く残ってしまう**ことがあるのです。
そうすると、その次に起こるべき「姿勢反射」の発達を妨害してしまい、子供の発達の中でより高等な神経発達や、身体のコントロール能力に影響を与えてしまいます。
その結果、**「運動が苦手」「不器用」「キョロキョロよそ見する」「ジッとして居られない」などの運動・行動的な問題**が見られるようになり、それだけでなく、感覚認知の異常や、それに伴い「思考」「表現力」といったものにも影響を与えてしまいます。

姿勢反射とは・・・
急に重心をずらされると足を踏み出すなどといった、調整する動き。
つまり、
姿勢反射が鈍い＝不器用。
姿勢反射が過剰＝じっとしていられない。
といった、不自然な体勢や動きをしてしまうことが、「集中力がない」などといったことにつながります。

さらに**「感覚」のバランスが悪い**ということでは、それを用いた**「思考」もアンバランス**になることに繋がります。

「ちょっと変わってる子？」なんていうのも、**「原始反射」が残存**していることがほとんどと言えるのではないでしょうか。

原始反射

生き残るための
無意識の反応

より高等な脳の領域で
コントロールできるようになる

姿勢反射

自分の状態を感じて”自然に”
正しい体勢・運動を調整する。

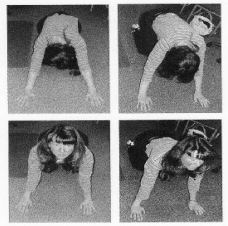
上手くいってない。
どうすればいい？

「意味ある」動きを反復することで、
脳の発達を促す！

「意味ある」とは・・・
ルール・規則に従う。
意図した動き以外を抑制制御する。

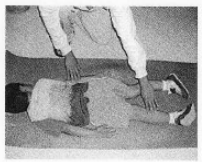
「原始反射」抑制トレーニング

四つん這いの体勢で、連動して腕や腰が動くかないように、頭を前後左右に動かす。
など、前回ご紹介した、原始反射の動きが起きないように、**「自覚的に抑える」**ということになります。



引用：JOAJaurnal Vol.2 2002

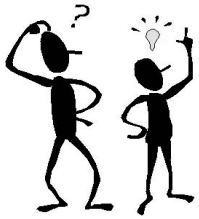
その他には、触られた手や足”だけ”を動かす。右足・左手を同時に触れるなど、左右をまたぐ認識は、実は幼児期には完成しないほど"難しい"のです。



また、「机に向かって座っていられない」などというのも、背中などの感覚過敏が原因であることがあります。手首足首の関節の動きが悪いなどの場合も、単純にマッサージすることで、落ち着いて勉強できるようになる可能性もあります。
乳児期の「ベビーマッサージ」にあたると考えればわかりやすいでしょうか。

幼児教育で、リトミックやバレエを含めた”体操”が様々な"習い事"としてありますが、それらは、発達的に考えると、まさに「反射抑制トレーニング」にあたります。

ですから一般的な英才教育の導入として、机上学習の前にバレエや体操を習わせるのは、大正解なのです。
しかし、”不器用な子達”にとっては、実はそれすら難易度が高すぎることがあります。
そんな場合、正しく「意味ある動き」を学ぶ前に、「ごまかす」ことになってしまわざるを得なかった可能性が高く、「あれだけお稽古したのに・・・」なんてこともありがちなのではないでしょうか。



今回ご紹介したトレーニングなども、一見「そんなことができないなんてあり得ない」ようなことですか、運動音痴や不器用といったちょっとした”普通レベルの個性”であっても、このようの細かい感覚の積み重ねであったりします。勉強でも、「基礎からやりなおす」というのは、根本解決の鉄則であるように、”急がば回れ”で困っていることの根本解決のためには、そういう掘り下げ方が賢明なのではないでしょうか。
もし気になることやお悩みがあれば、一度お気軽にご相談ください。

**他の塾でうまくいかなかった方や
不登校などでお悩みの方など、
一度、お気軽にご相談ください。**

あなたの学習をサポートします。
Supports
「勉強を教える」のではなく、”勉強の仕方”を教えます。
個別指導学習塾 サポーツ京田辺
0774-65-1316
新田辺東側サンフレッシュ2階
サポーツ京田辺 検索